

NEWS RELEASE

2026年 6月 29日
株式会社サンシャインシティ

「絵本」のコンクールとコラボ子どもたちの活躍の場と自由な想像力を応援 読書離れ・書店減少の中で、幼少期から親子で一緒に本に触れ合う機会を創出

文芸社「えほん大賞」にサンシャインシティ「絵本の森」賞が登場



サンシャインシティの噴水広場で行った第29回えほん大賞 授賞式の様子

株式会社サンシャインシティ(東京都豊島区、代表取締役 社長執行役員：脇英美)が展開する絵本をテーマにファミリーにむけたイベントを通年で行う「絵本の森」と、株式会社文芸社(東京都新宿区、代表取締役社長：瓜谷綱延)が主催する絵本公募コンクール「文芸社出版文化振興基金 第31回えほん大賞」がコラボレーションし、コンクール内に小学生以下のお子さまを対象とした「サンシャインシティ 絵本の森」賞の枠を設けます。

本コラボは、当社と文芸社の「子どもたちの活躍の場の提供や自由な発想を応援したい」という想いが合致して2023年に初めてコラボレーションし、今回で4回目の取り組みとなります。応募数は年々増加しており、ファミリーから厚いご支持をいただいております。今回も受賞者の方には、サンシャインシティ 噴水広場で開催される授賞式にご登壇いただき、受賞作品は屋内大型商業施設として国内最大級を誇る噴水広場の大型ビジョンや、「絵本のひろば」の大画面テレビ絵本で上映される予定です。本コラボを通じて、子どもたちが本に触れ合う機会を創出し、活躍の場や貴重な体験を提供することで、心に残る思い出をお届けします。

サンシャインシティ「絵本の森」では、ワークショップや読み聞かせ会など、親子で参加できるイベントも多数開催予定です。

●文芸社出版文化振興基金 えほん大賞

文芸社が主催している全国的な規模の絵本の公募コンクール。絵本事業を通じ「豊かな社会の創造」に貢献すべく、2011年1月に第1回の募集を開始以降、年2回のサイクルで14年間にわたり開催。大賞作品は文芸社より書籍化・出版します。

第31回えほん大賞 概要

応募期間：6月25日(木)～10月10日(土) ※当日消印有効

- 大賞 ●文芸社より書籍化・出版 副賞として賞金50万円
 - 優秀賞 ●賞状 副賞として賞金10万円
 - 特別賞 ●賞状 副賞として賞金5万円
- 対象：全応募作品

●「サンシャインシティ 絵本の森」賞●

対象：小学生以下(応募時)

入選数：最大3作品程度

※応募規定等詳細は、えほん大賞公式ウェブサイトをご覧ください

第31回えほん大賞公式ウェブサイト：<https://www.bungeisha.co.jp/ehon/>

<入賞特典>

- ・賞状、サンシャイン水族館とサンシャイン60展望台 てんぼパークの特別入場券(各5枚)
- ・図書カード5,000円分

・サンシャインシティ アルパ1F「絵本のひろば」の大画面テレビ絵本での受賞作品上映

・授賞式への列席

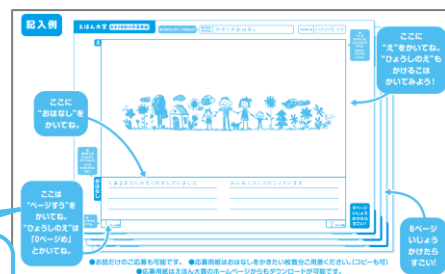
日程：2027年2月21日(日)

場所：サンシャインシティ 噴水広場

大賞・優秀賞・特別賞を含めた授賞式を開催。



「絵本のひろば」の大画面テレビ絵本



絵本の森オリジナル応募用紙

お様が参加しやすいよう、絵本の森オリジナルのお子様向け応募用紙を作成しました。サンシャインシティ館内のチラシラックで配布する他、えほん大賞公式ウェブサイトからもダウンロードいただけます。

※状況により、内容・スケジュールが変更になる場合がございます。

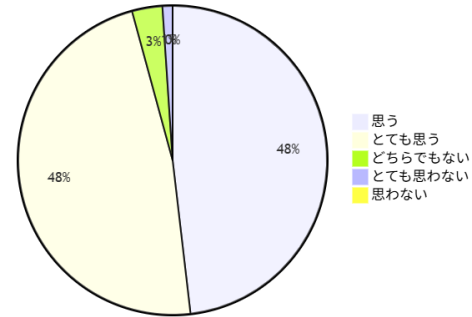
「サンシャインシティ 絵本の森」について

再来場意向96%！ファミリーから高い支持を得ています。

サンシャインシティがファミリーにとってよりいっそう“楽しく”“居心地よく”“安心して”過ごせる場所になるためのプロジェクト「Sunshine City FAMILY project（サンシャインシティ ファミリープロジェクト）」の一環として行う「絵本の森」。専門店街アルパ1Fにテレビ絵本や貸出絵本を楽しめるスペース「絵本のひろば」を設置し、家族団らんの時間をお過ごしいただいております。館内では不要になった絵本を回収し、回収した絵本をプレゼントするお渡し会も不定期で実施しています。その他、図書館司書や絵本専門士による読み聞かせ会やワークショップなど絵本を通して、サンシャインシティが“親子で楽しめる場所”を目指して2021年より展開している企画です。

「絵本のひろば」利用者アンケートでは、**来場者の約8割が未就学児を連れてファミリーであり、利用者の再来場意向は96%と、非常に高い支持を得ています。**ファミリー世帯数が増加している豊島区*のなかで、親子で安心して過ごせる場を提供しています。

「また絵本のひろばを利用したいと思いますか？」
n = 189名（絵本のひろば利用者）



サンシャインシティ絵本の森公式ウェブサイト：<https://sunshinecity.jp/file/official/ehonnomori/>

*参照：「豊島区基本計画2025-2029」P18～より

■ 絵本のひろば

大画面のテレビ絵本にて、毎日6作品以上公開する他、手にとれる多数の絵本もご用意。ご家族の休憩場所としてもご利用いただけます。ひろばには、樹に見立てたフォトスポットがあり、四季やイベントに合わせて樹の装いも変化します。

■ 絵本回収と絵本プレゼント会

ご家庭で読まなくなった絵本を回収する絵本の回収ボックスを館内に設置し、**これまでに約6,700冊を回収**。集まった絵本はイベントなどでお渡し会を行い、池袋地域のご家庭を中心に、これまでに**約5,800冊の絵本をプレゼントしました**。様々なイベントで絵本の回収を行い、子どもたちに届けていくことで、一人ひとりが資源を大切にする意識づくりへの貢献を目指すとともに、現代の子どもたちが気軽に絵本に触れる機会を創り、感性や想像力を育む時間を提供します。絵本プレゼント会は今後も不定期で開催予定です。

■ 絵本読み聞かせ

図書館司書や、絵本に関する高度な知識とスキルを持つ「絵本専門士」による絵本の読み聞かせを年間8回程度実施しています。

■ 地域との連携について

「絵本」を通して豊島区とも連携し、地域全体で子どもたちが絵本に出会ったり、家族団らんの時間を創出しています。

豊島区立図書館と連携し、定期的に豊島区立図書館司書による読み聞かせをサンシャインシティ「絵本のひろば」にて開催しています。

また、豊島区内の地域コミュニティ拠点「区民ひろば」にも、絵本のリサイクルボックスで集まった絵本を無料でプレゼントし、大切に読まれた絵本を地域の中でも循環させ、次の世代へ繋げています。さらに、「絵本のひろば」をテーマにしたサンシャインシティ 絵本の森のオリジナル絵本を寄贈しました。



■ サンシャインシティ 概要

所在地：東京都豊島区東池袋3-1

営業時間：各施設により異なる

問合せ先：サンシャインシティ総合案内 03-3989-3331 <https://sunshinecity.jp>

※状況により、内容・スケジュールが変更になる場合がございます。※画像はイメージです。

報道関係者様からの
お問い合わせ先

株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 成保・大木・藤村・小山・大浦・田口
TEL.03-3989-3329（平日9:30～18:00）FAX.03-3989-3451 pr@sunshinecity.co.jp

共同ピーアール株式会社 PRアカウント本部5局2部 内山・志野・高橋
TEL.03-6260-4861 sunshinecity-pr@kyodo-pr.co.jp